



表面に光沢がある。



初夏に開花する。



果実や花序の枝が赤くなる。

区別のポイント

葉は対生し長楕円形。革質で表面は光沢がある。裏面は全体に細かい腺点がある。

形態 常緑高木。高さ 20m。

分布 関東南部以西

名前の由来 果実や花序の枝が珊瑚色になることから。

葉 **〈全体〉**楕円形～長楕円形で長さ 7～20 cm、幅 4～8 cm。
〈付き方〉対生。
〈葉柄〉1～2 cm。
〈基部〉広くさび形。
〈葉先〉短く尖る。
〈縁〉全縁または波状の鋸歯。

備考 西部地域。

出典 1 4